



LaCie d2 Professional ユーザーマニュアル



このドキュメントの最新オンライン版にアクセスするには
ここをクリックしてください。最新のコンテンツ、拡大可能な図解、分かりやすいナビゲーション、検索機能もあります。

Contents

1 はじめに	4
パッケージ内容	4
最低システム要件	4
• ポート	4
• オペレーティング・システム	4
• ディスクの最小空き容量	4
表示	4
• 前面	5
• 裏	5
技術仕様	5
• 筐体の寸法	5
• 重量	5
• 電気仕様	6
配置と積み重ね	6
2 システムLED	7
電源ボタン	7
• 電源をオンにする	7
• 電源をオフにする	8
節電モード	8
• 手動による節電モードの開始	8
• 節電モード：PC/Macによる管理	8
• 節電モードの終了	8
LEDステータス	9
通電	9
3 ケーブルおよびコネクタ	11
USB-Cプロトコル	11
USB-Cケーブル	11
4 接続	13
ステップ1 - USB-Cケーブルの接続	13
ステップ2 - 電源を準備して接続する	13
ステップ3 - LaCie d2 Professionalのセットアップ	14
ストレージのフォーマット	15
ハードディスク・ドライブの切断	16
5 iPad USB-Cに対応	17
6 フォーマットおよびパーティション (オプション)	19

ファイル システム フォーマットの選択	19
• Windows と Mac の両方との互換性	19
• Windows 用にパフォーマンスを最適化	19
• macOS 用にパフォーマンスを最適化	20
• 詳細	20
フォーマット手順	20

7 よくある質問 21

ハードディスク・ドライブのアイコン	21
ファイル転送	22
ファイル転送のエラー・メッセージ	22
USBデバイスに対するUSBハブの使用	23
同梱USBケーブル	23
USB 3.0ポート	23

8 Regulatory Compliance 24

FCC Declaration of Conformance	24
FCC Class A Information	24
FCC Caution	24
Important Note: FCC Radiation Exposure Statement	24
China/Taiwan RoHS	25
• China RoHS 2	25
• Taiwan RoHS	26
Industry Canada	27
Important Note for mobile device use	27
Note Importante pour l'utilisation de dispositifs mobiles	28
Europe – EU Declaration of Conformity	28
Power source	29

はじめに

LaCie d2 Professionalは、4Kビデオや3Dグラフィックなど多くの帯域幅を使用するコンテンツを処理するプロの編集者、写真家、グラフィック・アーティストの方々に最適です。

お使いのデバイスの最新の技術情報は、www.lacie.com/support/d2-proをご覧ください。

パッケージ内容

- LaCie d2 Professional
- USB-C (USB 3.1 Gen 2) ケーブル
- 外付け電源
- クイックインストールガイド



重要 - 購入時の梱包材は保管しておいてください。ハードディスク・ドライブに問題が発生して交換を行う場合、ハードディスク・ドライブは元の梱包箱に入れて返送してください。

最低システム要件

ポート

付属のケーブルを使用して、USB-CポートでLaCieデバイスとコンピュータを接続します。

オペレーティング・システム

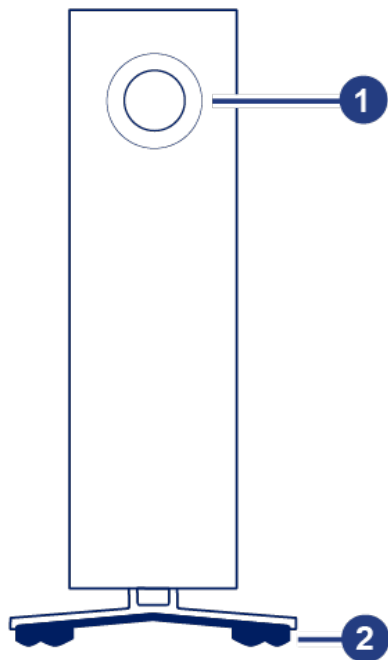
[Seagateのハードウェアとソフトウェアのオペレーティング・システム要件](#)をご覧ください。

ディスクの最小空き容量

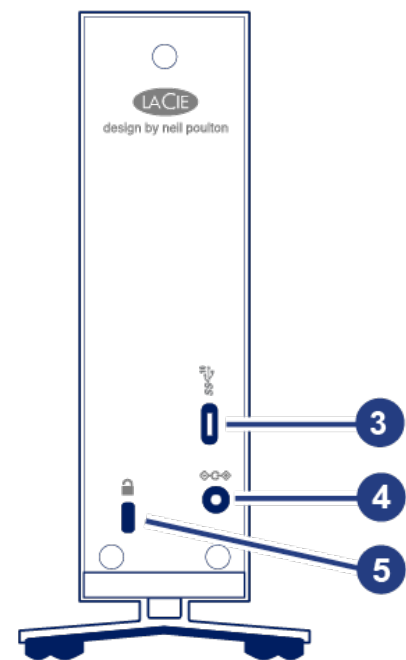
600MB推奨。

表示

前面



裏



1. 多機能ステータスLED/電源ボタン
2. 振動を減衰するゴム製の脚
3. USB 3.1 Gen 2ポート
4. 電源装置の接続部
5. Kensington®ロック・スロット

技術仕様

筐体の寸法

側面	寸法 (mm/インチ)
幅	60/2.36
高さ	30/5.12
長さ	195/7.68

重量

容量	重量 (kg/ポンド)
4TB	1.3/2.87
6TB	1.3/2.87

容量	重量 (kg/ポンド)
10TB	1.3/2.87

電気仕様

電源	
100~240V	
50~60Hz	
18W	
電源バレル寸法 (mm)	
内径	2.5
外径	5.5
長さ	11.5

- ! LaCie d2 Professionalに同梱されている電源のみを使用してください。サードパーティのデバイスや他のLaCie製品用の電源装置を使用するとd2 Professionalが故障する可能性があります。

配置と積み重ね

LaCie d2 Professionalは必ず、プロフェッショナル用ハードディスク・ドライブ筐体の熱放出と空気の流れを補助できる、凹凸のない平面に置いてください。適切な熱放散のために、d2 Professionalは垂直に立てるよう設計されています。電源が入っている状態で、筐体を横倒しにしないでください。

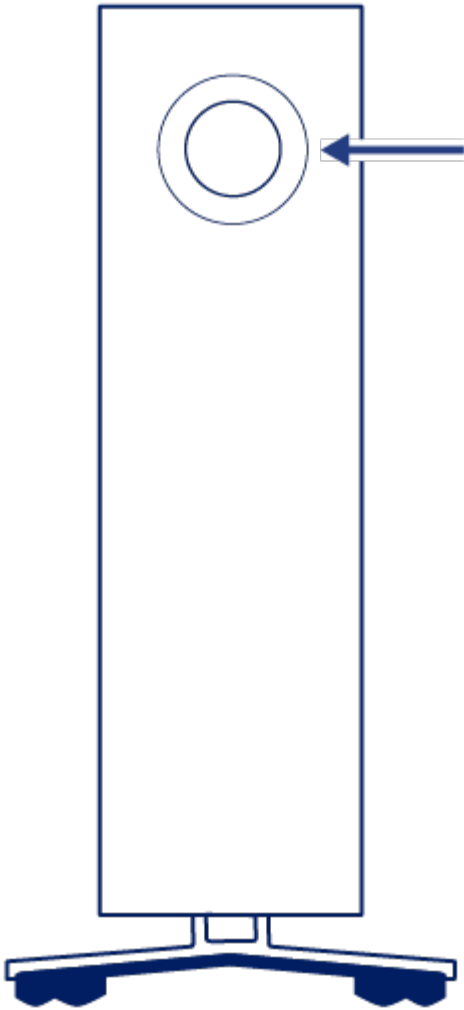
このデバイスは積み重ねには対応していません。また、筐体の上に他のドライブ、筐体、または機器類を積み重ねないでください。

以下の項目に該当する場合、d2 Professionalの保証は無効となります。

- 他のデバイスの上にd2 Professionalを積み重ねた場合。
- d2 Professionalの上に他のドライブ、筐体、あるいは機器類を積み重ねた場合。

システムLED

LaCie d2 Professionalの筐体の前面には、多機能LEDと電源ボタンがあります。



電源ボタン

電源をオンにする

ほとんどの場合、コンピュータとアクティブな電源に接続されると、d2 Professionalの電源は自動的にオンになります。ただし、以下の2つの条件が満たされていれば、LEDボタンを使用してデバイスの電源をオンにできます。

- 長押しによってデバイスの電源がオフにされた。
- デバイスがコンピュータのUSBポートとアクティブな電源に接続されたままである。

デバイスの電源をオンにするには、LEDボタンを1秒間押します。

電源をオフにする

以下の手順に従ってデバイスの電源をオフにします。

1. d2 Professionalのボリュームにアクセスしていないことを確認します。
2. ボリュームを取り外します。手順については、[デバイスをコンピュータから安全に取り外す](#)を参照してください。ボリュームが正しく取り外されると、デバイスは節電モードに移行します。
3. LEDボタンを長押し（4秒間以上）します。LEDが青色で連続点灯してからオフとなります。

節電モード

d2 Professionalは、節電モードに入ることによってエネルギーを節約できます。デバイスが節電モードのときは、筐体内のハードディスク・ドライブがスピン・ダウンして、電力消費を減らします。節電モードは、アイドル時間を増やして動作を少なくすることによって、ハードディスク・ドライブの寿命を長くできます。

手動による節電モードの開始

LEDボタンを使用してd2 Professionalを節電モードにできます。

1. d2 Professionalのボリュームにアクセスしていないことを確認します。
2. ボリュームを取り外します。手順については、[デバイスをコンピュータから安全に取り外す](#)を参照してください。ボリュームが正しく取り外されると、デバイスは節電モードに移行します。
3. LEDボタンを短く押します。短く押すとは、1秒よりも短く押すことを意味します。

デバイスをウェーク・アップするには、LEDボタンを再度短く押します。

節電モード：PC/Macによる管理

コンピュータで節電モードを開始できます。

1. ホスト・コンピュータをスリープモードにします。
2. macOS：[\[システム環境設定\] > \[省エネルギー\]](#)に進んで、ハードディスク・ドライブのスリープモードを有効にします。

Windows：[\[コントロールパネル\] > \[ハードウェア\] > \[電源オプション\] > \[電源プランの選択\] > \[詳細な電源設定の変更\]](#)に進みます。[\[ハードディスク\]](#)と[\[ハードディスクの電源を切る\]](#)をクリックします。USBハードディスク・ドライブをスピンドアウンする時間を選択します。

節電モードの終了

節電モードを終了するには、以下の表を参照してください。

節電モードの開始

アイドル状態のため、ホスト・コンピュータによって製品は節電モードに入りました。

節電モードの終了

ホスト・コンピュータのd2 Professionalのボリュームにアクセスします。たとえば、ファイルをボリュームにコピーします。

コンピュータはスリープモード中です。

コンピュータを起動させます。

LEDステータス

LEDによってd2 Professionalの一般的なステータスを識別できます。

LED	状態
オフ	デバイスの電源がオフになっています。USBケーブルが電源が入っているコンピュータに接続されていないか、電源ケーブルが電気が通っている電源コンセントに接続されていません。
青色点灯	デバイスを使用できます。
青色点滅	通常動作中には、LEDが点滅し、ハードディスク・ドライブへのアクセスを示します。
青色でゆっくりと点滅（10秒間隔）	ホスト・コンピュータがスリープモード中のため、デバイスは節電モードになっています。
青色で高速に点滅	デバイスが起動中またはシャット・ダウン中です。
赤色に点滅（1秒間隔）	温度の警告。
赤色点灯	温度が危険な状況です。

通電

LaCie d2 Professionalは、次の2つの条件が満たされると、自動的に電源がオンになります。

- コンピュータに直接接続されている。コンピュータの電源がオンになっている必要があります。
- 付属の電源から、通電している電源に接続された。

- ! LaCie d2 Professionalに同梱されている電源のみを使用してください。サードパーティのデバイスや他のLaCie製品用の電源装置を使用するとd2 Professionalが故障する可能性があります。

ケーブルおよびコネクタ

USB-Cプロトコル

USBは、周辺機器とコンピュータを接続するためのシリアル入出力技術です。USB-Cは、この規格の最新の実装であり、広い帯域幅と新たな電源管理機能を提供します。

USB-Cは数多くのプロトコルに対応しています。

Thunderbolt 3	最高転送速度40Gb/秒
USB 3.1 Gen 2	最高転送速度10Gb/秒
USB 3.1 Gen 1	最高転送速度5Gb/秒
SuperSpeed USB 3.0	最高転送速度5Gb/秒
Hi-Speed USB 2.0	最高転送速度480Mb/秒

USB-Cケーブル

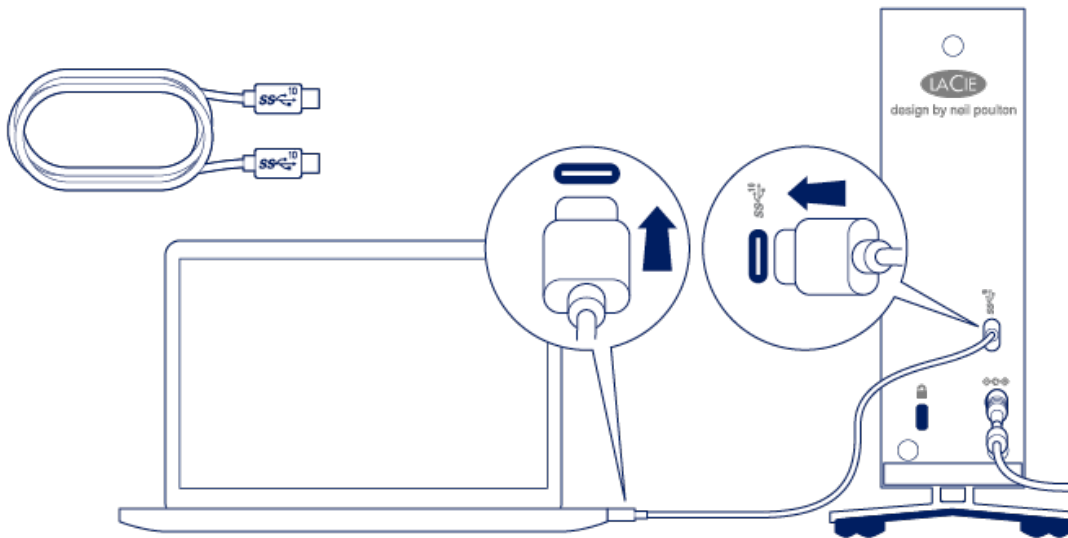
USB-C to USB-Cケーブルを使用してd2 ProfessionalをコンピュータのUSB-C（USB 3.1またはThunderbolt 3）ポートに接続します。



接続

ステップ1 - USB-Cケーブルの接続

USB-Cケーブルを使用してd2 ProfessionalをコンピュータのUSB-C（USB 3.1またはThunderbolt 3）ポートに接続します。

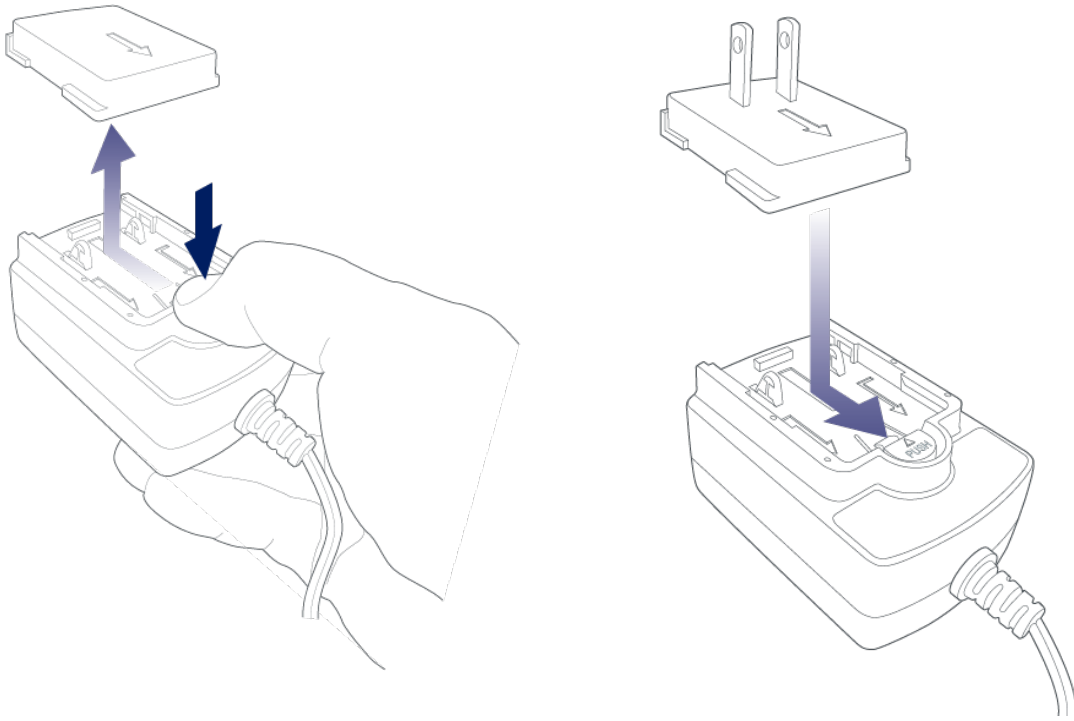


ステップ2 - 電源を準備して接続する

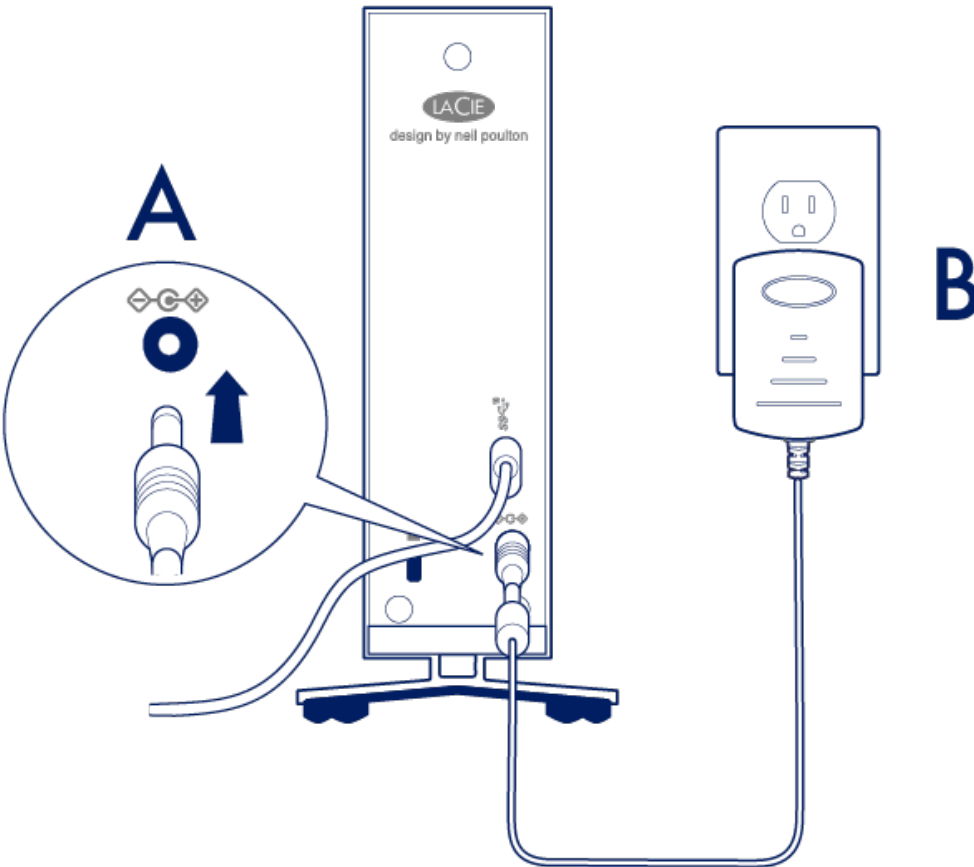
電源が入っているコンピュータと電気が通っている電源コンセントにLaCie d2 Professionalを接続すると、自動的に電源が入ります。

- ❗ d2 Professionalに同梱されている電源のみを使用してください。サードパーティのデバイスや他のLaCie製品用の電源装置を使用するとd2 Professionalが故障する可能性があります。

1. ユニバーサル電源のリリース・タブを押してセーフティ・カバーのロックを解除します。カバーを奥にスライドさせて取り外します。
2. 電源装置の溝の部分に、お住まいの地域用のアダプタ・プラグを取り付けます。アダプタを手前にスライドさせて所定の位置で固定します。



3. 電源ケーブルをd2 Professionalの電源入力端子に接続します。次に、電気が通っている電源コンセントに電源を接続します。



ステップ3 - LaCie d2 Professionalのセットアップ

設定では以下を行うことができます。

デバイスの登録

情報やサポートに簡単にアクセスして、製品を最大限に活用することができます。

Toolkitのインストール

バックアッププラン、ミラーフォルダなどを管理します。

1. ファイルエクスプローラやFinderなどのファイル管理ソフトウェアを使用して、LaCie d2 Professionalを開き、[Start Here Win (Windowsはこちらから)] または [Start Here Mac (Macはこちらから)] を開きます。



2. 画面上の指示に従います。



Toolkitをインストールするには、お使いのコンピュータをインターネットに接続する必要があります。

Toolkitの詳細

Toolkitは、次の操作を容易にする便利なツールを提供します。

- バックアッププランの管理 (Windowsのみ)。
- ミラーフォルダの作成。

Toolkitの機能の詳細については、[Toolkitユーザ・マニュアル](#)をご覧ください。

ストレージのフォーマット

LaCie d2 Professionalは、WindowsとMacの両方のコンピュータに対応するようにexFAT形式でフォーマットされた状態で出荷されています。一方の種類のみでドライブを使用する場合は、そのオペレーティング・システムのネイティブ・ファイル・システムでドライブをフォーマットすることによってファイル・コピーのパフォーマンスを最適化できます。ドライブを最適化するには、次のいずれかの方法を選択します。

- Toolkitを使用してディスクのフォーマットを最適化します。詳細については、[Toolkitユーザ・マニュアル](#)を参

照してください。

- 手動でドライブをフォーマットします。詳細は、[最適なフォーマットおよびパーティション作成](#)を参照してください。

ハードディスク・ドライブの切断

ファイル・システムの破壊を防止するため、インターフェイス・ケーブルを取り外す前には、必ずハードディスク・ドライブ・ボリュームをアンマウントしてください。詳細は、[デバイスをコンピュータから安全に取り外す](#)を参照してください。

iPad USB-Cに対応

LaCieストレージ・デバイスはハイエンドiPadにご使用いただけます。コンピュータやクラウド・サービス、外付けストレージの間でファイルを簡単に転送できます。iPadは優れたモバイル編集ステーションでもあり、メディアを高度な画像・動画アプリにインポートすることができます。

以下に関する詳細は[外付けストレージおよびiPadOS](#)をご覧ください。

- 互換性のあるiPadへのストレージの接続
- 実行可能な操作
- 複数の項目の選択
- アプリ内からストレージ・デバイスへのアクセス
- 対応している外付けストレージ・デバイスおよびUSBハブ
- iPadとコンピュータでの外付けストレージの性能の違い
- Thunderboltストレージ・デバイス
- バッテリーの使用
- 取り出し
- 保存形式
- パスワード保護
- Toolkitおよび初回接続

フォーマットおよびパーティション (オプション)

デバイスは、Mac および Windows の両方のコンピュータと互換性を持つように、あらかじめ exFAT (Extended File Allocation Table) 形式でフォーマットされています。

ファイル システム フォーマットの選択

ファイル システム フォーマットを選択する際には、日常のドライブの使用で互換性とパフォーマンスのどちらが重要であるかを考慮してください。

- 互換性 – ドライブを Windows PC と Mac の両方に接続できるようにするため、クロスプラットフォームのフォーマットが必要です。
- パフォーマンス – 一方の種類のみコンピュータとドライブを接続する場合は、そのコンピュータのオペレーティング システムのネイティブ ファイル システムでドライブをフォーマットすることによってファイル コピーのパフォーマンスを最適化できます。

Windows と Mac の両方との互換性

exFAT は、Windows のすべてのバージョンおよび macOS の近年のバージョンと互換性のある、動作の軽いファイル システムです。ドライブを Windows PC と Mac の両方で使用する場合は、exFAT でドライブのフォーマットを行ってください。exFAT は両方のコンピュータでクロスプラットフォームのアクセスが可能ですが、以下の点にご留意ください。

- exFAT は、ファイル履歴 (Windows) や Time Machine (macOS) のような標準搭載のバックアップ ユーティリティには非対応であり、推奨されません。上記のいずれかのバックアップ ユーティリティを使用する場合は、ユーティリティを実行するコンピュータのネイティブ ファイル システムでドライブのフォーマットを行う必要があります。
- exFAT は、ジャーナリングされたファイル システムではないため、エラーが発生した場合、あるいはドライブをコンピュータから不適切に取り外した場合に、データ破損のリスクが高くなります。

Windows 用にパフォーマンスを最適化

NTFS (New Technology File System) は、Windows の独自のジャーナリング ファイル システムです。macOS は NTFS ボリュームを読み取ることはできますが、ネイティブに書き込むことはできません。このため、Mac では NTFS フォーマットのドライブからファイルをコピーすることはできますが、ドライブにファイルを追加したりドライブからファイルを削除したりすることはできません。このような Mac での一方向のみの転送よりも汎用性が必要な場合は、exFAT の使用を検討してください。

macOS 用にパフォーマンスを最適化

Apple には 2 種類の独自ファイルシステムがあります。

Mac OS 拡張 (Heirarchical File System Plus や HFS+ と呼ばれます) は、機械式およびハイブリッドの内蔵ドライブ向けに 1998 年から使用されている Apple のファイルシステムです。macOS Sierra (バージョン 10.12) 以前では、HFS+ がデフォルトで採用されています。

APFS (Apple File System) は、ソリッドステートドライブ (SSD) やフラッシュメモリベースのストレージシステム向けに最適化された Apple のファイルシステムです。ハードディスクドライブ (HDD) にも対応しています。APFS は macOS High Sierra (バージョン 10.13) のリリースに伴って初めて導入されました。APFS は、High Sierra 以降の Mac のみで読み取り可能です。

Apple の各ファイルシステムからいずれかを選択する際は、次のことを考慮してください。

- Windows は APFS や HFS+ ボリュームをネイティブに読み書きすることができません。クロスプラットフォームの互換性が必要な場合は exFAT でドライブのフォーマットを行ってください。
- ドライブを Time Machine で使用したい場合:
 - macOS Big Sur (バージョン 11) 以降のデフォルト フォーマットは APFS です。
 - macOS Catalina (バージョン 10.15) 以前のデフォルト フォーマットは HFS+ です。
- ドライブを使用して旧式の OS バージョンの Mac でファイルを移動する場合は、APFS ではなく HFS+ でドライブのフォーマットを行ってください。
- macOS のファイルシステムと Android: macOS 向けにドライブをフォーマットすると、Android モバイルデバイスとの接続に対応しなくなる可能性があります。

詳細

ファイルシステムフォーマットを選択する際のその他の考慮事項については、[ファイル・システム・フォーマットの比較について](#)を参照してください。

フォーマット手順

ドライブのフォーマットの手順については、[ドライブをフォーマットする方法](#)を参照してください。

よくある質問

LaCieハードディスク・ドライブの設定や使い方については、以下のよくある質問をご覧ください。さらにサポートが必要な場合は、www.lacie.com/support/d2-proにお問い合わせください。

ハードディスク・ドライブのアイコン

ハードディスク・ドライブのアイコンがデスクトップ (Mac) に表示されないのはなぜでしょうか？

デスクトップにハードディスク・ドライブが表示されないようにFinderが設定されていませんか？

Finderを開いて、[環境設定] > [一般] タブ > [次の項目をデスクトップに表示] の順に進みます。[ハードディスク] が選択されていることを確認してください。

オペレーティング・システムにハードディスク・ドライブがマウントされていますか？

[開く] > [ユーティリティ] > [ディスクユーティリティ] の順に進み、[ディスクユーティリティ] を開きます。左列にハードディスク・ドライブが表示されていたら、Finderの環境設定で、なぜデスクトップに表示されないのかを確認します（上記の質問を参照）。

お使いのパソコンの設定は、このハードディスク・ドライブを使用するための最低要件を満たしていますか？

こちらを参照して、最低システム要件を確認してください。

お使いのオペレーティング・システムの手順に従って正しくインストールしましたか？

接続のインストール手順を確認してください。

ハードディスク・ドライブのアイコンがコンピュータ (Windows) に表示されないのはなぜでしょうか？

デバイスマネージャーにハードディスク・ドライブは表示されていますか？

すべてのドライブがデバイスマネージャーの少なくともどこか一箇所に表示されます。

検索に [デバイスマネージャー] と入力して検索します。[ディスクドライブ] のセクションを探し、必要に応じてプラス (+) アイコンをクリックしてデバイスの全一覧を開きます。探しているドライブが表示されているかどうかわからない場合は、ドライブを安全に取り外してから、もう一度接続し直してみてください。そこで変更される項目がお使いのLaCieハードディスク・ドライブです。

ハードディスク・ドライブの横に見慣れないアイコンが表示されていますか？

Windowsデバイスマネージャーには通常、周辺機器の故障に関する情報が表示されます。デバイスマネージャーはほとんどの問題のトラブルシューティングに役立ちますが、詳しい原因や解決方法が表示されないこともあります。

ハードディスク・ドライブの横に見慣れないアイコンが表示されている場合は、問題が発生している可能性があります。例えば、デバイスタイプに基づく通常のアイコンではなく、「！」マークや「？」マーク、あるいは「X」が表示された場合は、そのアイコンを右クリックして、[プロパティ]を選択します。[全般]タブに、デバイスが正常に動作していない理由が表示されます。

ファイル転送

ファイル転送速度が遅いのはなぜでしょうか？

USBケーブルの両端はしっかりと接続されていますか？

以下のケーブル接続に関するトラブルシューティングのヒントをご覧ください。

- USBケーブルの両端が各ポートにしっかりと接続されていることを確認してください。
- ケーブルを取り外し、10秒経ってから再度接続してください。
- 別のUSBケーブルで試してください。

ハードディスク・ドライブは、パソコンまたはハブの高速USB 2.0ポートに接続されていますか？

ハードディスク・ドライブが高速2.0ポートまたはハブに接続されていると、通常性能が落ちます。LaCie d2 Professionalの性能が向上するのは、USB 3.1ポートまたはSuperSpeed USB 3.0ポートに接続されている場合です。それ以外の場合、USB転送速度は落ちます。

同じポートまたはハブに他のUSBデバイスが接続されていませんか？

他のUSBデバイスを取り外して、ハードディスク・ドライブの性能が改善されるかどうかを確認してください。

ファイル転送のエラー・メッセージ

スリープモードから復帰した際にドライブが切断されたという内容のエラーメッセージが表示されましたか？

ドライブは再マウントされているため、このメッセージは無視してください。パソコンをスリープモードに設定すると、LaCieドライブはスピンドアウンすることで消費電力を抑えます。パソコンがスリープモードから復帰すると、ドライブがスピンアップする時間がないため、このポップアップメッセージが表示されます。

FAT32ボリュームのコピー中に「エラー-50」が表示されましたか？

パソコンからFAT32ボリュームにファイルまたはフォルダをコピーする場合、ファイル名またはフォルダ名としてコピーできない文字があります。コピーできない文字には以下のようなものがありますが、これらに限定されません：?、<、>、/、\、:

ファイル名やフォルダ名にこれらの文字が含まれていないことを確認してください。

問題が繰り返し起こる場合や、対応していない文字を含むファイルがないにもかかわらずエラーが生じる場合は、ドライブをNTFS（Windowsユーザーの場合）またはHFS+（Macユーザーの場合）に再フォーマットしてください。「最適なフォーマットおよびパーティション作成」を参照してください。

USBデバイスに対するUSBハブの使用

USBハブでこのハードディスク・ドライブを使用できますか？

はい、ハードディスク・ドライブはUSBハブに接続できます。ハブを使用していて検出できない、転送速度が通常よりも遅い、パソコンとの接続がランダムに切れるなどの問題が発生する場合は、パソコンのUSBポートに直接ハードディスク・ドライブを接続し直してみてください。

同梱USBケーブル

ハードディスク・ドライブにもっと長いケーブルを使用できますか？

はい、できます。USBの規格に従って認証されているものをお使いください。ただし、LaCieでは、ハードディスク・ドライブに付属しているケーブルをご使用になることをお勧めしています。長いケーブルを使用していて、検出や転送速度、切断の問題が発生する場合は、ハードディスク・ドライブに付属している純正ケーブルをご使用ください。

USB 3.0ポート

ハードディスク・ドライブのUSB 3.1 Gen 1ポートは、コンピュータのUSB 3.0ポートに対応していますか？

はい、デバイスはUSB 3.0ポートに対応しています。ただし、USB Type Aコネクタを備えたケーブルは製品には付属していません。また、USB 3.0では、転送速度は大幅に遅くなります。

Regulatory Compliance

FCC Declaration of Conformance

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FCC Class A Information

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FCC Caution

Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

Important Note: FCC Radiation Exposure Statement

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This

equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator and your body. This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter. The availability of some specific channels and/or operational frequency bands are country dependent and are firmware programmed at the factory to match the intended destination. The firmware setting is not accessible by the end user.

China/Taiwan RoHS

China RoHS 2



China RoHS 2 refers to the Ministry of Industry and Information Technology Order No. 32, effective July 1, 2016, titled Management Methods for the Restriction of the Use of Hazardous Substances in Electrical and Electronic Products. To comply with China RoHS 2, we determined this product's Environmental Protection Use Period (EPUP) to be 20 years in accordance with the

, SJT 11364-2014.

中国 RoHS 2 是指 2016 年 7 月 1 日起施行的工业和信息化部令第 32 号“电力电子产品限制使用有害物质管理办法”。为了符合中国 RoHS 2 的要求，我们根据“电子电气产品有害物质限制使用标识”(SJT 11364-2014) 确定本产品的环保使用期 (EPUP) 为 20 年。

部件名称 Part Name	有害物质 Hazardous Substances					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr ⁺⁶)	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
硬盘驱动器 HDD	X	○	○	○	○	○
外接硬盘印刷电路 板 Bridge PCBA	X	○	○	○	○	○
电源 (如果提供) Power Supply (if provided)	X	○	○	○	○	○

接口电缆 (如果提供) Interface cable (if provided)	X	O	O	O	O	O
其他外壳组件 Other enclosure components	O	O	O	O	O	O

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

This table is prepared in accordance with the provisions of SJ/T 11364-2014

O : 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

O : Indicates that the hazardous substance contained in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement of GB/T26572.

X : 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

X : Indicates that the hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement of GB/T26572.

Taiwan RoHS

Taiwan RoHS refers to the Taiwan Bureau of Standards, Metrology and Inspection's (BSMI's) requirements in standard CNS 15663, Guidance to reduction of the restricted chemical substances in electrical and electronic equipment. Beginning on January 1, 2018, Seagate products must comply with the "Marking of presence" requirements in Section 5 of CNS 15663. This product is Taiwan RoHS compliant.

The following table meets the Section 5 "Marking of presence" requirements.

台灣RoHS是指台灣標準局計量檢驗局(BSMI)對標準CNS15663要求的減排電子電氣設備限用化學物質指引。從2018年1月1日起, Seagate 產品必須符合CNS15663第5節「含有標示」要求。本產品符合台灣RoHS。下表符合第5節「含有標示」要求。

產品名稱：外接式磁碟陣列，型號：LRDMU03
Product Name: LaCie d2 Professional, Model: LRDMU03

限用物質及其化學符號
Restricted Substance and its chemical symbol

單元
Unit

	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁺⁶)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
硬盘驱动器 HDD	—	○	○	○	○	○
外接硬盘印刷電路 板 Bridge PCBA	—	○	○	○	○	○
電源 (如果提供) Power Supply (if provided)	—	○	○	○	○	○
接口電纜 (如果提供) Interface cable (if provided)	—	○	○	○	○	○
其他外殼組件 Other enclosure components	○	○	○	○	○	○

備考 1. "○" 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。

Note 1. "O" indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考 2. "—" 係指該項限用物質為排除項目。

Note 2. "—" indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.

Industry Canada

This device complies with RSS-210 of the Industry Canada Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Ce dispositif est conforme à la norme CNR-210 d'Industrie Canada applicable aux appareils radio exempts de licence. Son fonctionnement est sujet aux deux conditions suivantes: (1) le dispositif ne doit pas produire de brouillage préjudiciable, et (2) ce dispositif doit accepter tout brouillage reçu, y compris un brouillage susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.

Important Note for mobile device use

Radiation Exposure Statement: This equipment complies with IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body.

Note Importante pour l'utilisation de dispositifs mobiles

Déclaration d'exposition aux radiations:

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements IC établies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé avec un minimum de 20 cm de distance entre la source de rayonnement et votre corps.

Europe – EU Declaration of Conformity

This device complies with the essential requirements of the EMC Directive 2004/108/EC. The following test methods have been applied in order to prove presumption of conformity with the essential requirements of the EMC Directive 2004/108/EC:

- EN 60950-1:2006/AC:2011: Information technology equipment - Safety - Part 1: General requirements
- EN 55022: 2010/AC:2011: Information technology equipment - Radio disturbance characteristics
 - Limits and methods of measurement
- EN 55024: 2010: Information technology equipment - Immunity characteristics - Limits and methods of measurement

Česky [Czech]	LaCie tímto prohlašuje, že tento direct attached storage device je ve shodě se základními požadavky a dalšími příslušnými ustanoveními směrnice 2004/5/ES.
Dansk [Danish]	Undertegnede LaCie erklærer herved, at følgende udstyr direct attached storage device overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 2004/5/EF.
Deutsch [German]	Hiermit erklärt LaCie, dass sich das Gerät direct attached storage device in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 2004/5/EG befindet.
Eesti [Estonian]	Käesolevaga kinnitab LaCie seadme direct attached storage device vastavust direktiivi 2004/5/EÜ põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele.
English	Hereby, LaCie, declares that this direct attached storage device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2004/5/EC.
Español [Spanish]	Por medio de la presente LaCie declara que el direct attached storage device cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 2004/5/CE.

Ελληνική [Greek]	ΜΕ ΤΗΝ ΠΑΡΟΥΣ LaCie ΔΗΛΩΝΕΙ direct attached storage device ΣΥΜΜΟΡΦΩΝΕΤΑΙ ΠΡΟΣ ΤΙΣ ΟΥΣΙΩΔΕΙΣ ΑΠΑΙΤΗΣΕΙΣ ΚΑΙ ΤΙΣ ΛΟΙΠΕΣ ΣΧΕΤΙΚΕΣ ΔΙΑΤΑΞΕΙΣ ΤΗΣ ΟΔΗΓΙΑΣ 2004/5/ΕΚ.
Français [French]	Par la présente LaCie déclare que l'appareil direct attached storage device est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 2004/5/CE.
Italiano [Italian]	Con la presente LaCie dichiara che questo direct attached storage device è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 2004/5/CE.
Latviski [Latvian]	Ar šo LaCie deklarē, ka direct attached storage device atbilst Direktīvas 2004/104/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem.
Lietuvių [Lithuanian]	Šiuo LaCie deklaruoja, kad šis direct attached storage device atitinka esminius reikalavimus ir kitas 2004/104/EB Direktyvos nuostatas.
Nederlands [Dutch]	Hierbij verklaart LaCie dat het toestel direct attached storage device in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere relevante bepalingen van richtlijn 2004/104/EG.
Malti [Maltese]	Hawnhekk, LaCie, jiddikjara li dan direct attached storage device jikkonforma mal-ħtiġijiet essenzjali u ma provvedimenti oħrajn rilevanti li hemm fid-Dirrettiva 2004/104/EC.
Magyar [Hungarian]	Alulírott, LaCie nyilatkozom, hogy a direct attached storage device megfelel a vonatkozó alapvető követelményeknek és az 2004/104/EC irányelv egyéb előírásainak.
Polski [Polish]	Niniejszym LaCie oświadcza, że direct attached storage device jest zgodny z zasadniczymi wymogami oraz pozostałymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 2004/104/EC.
Português [Portuguese]	LaCie declara que este direct attached storage device está conforme com os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 2004/104/CE.
Slovensko [Slovenian]	LaCie izjavlja, da je at direct attached storage device v skladu z bistvenimi zahtevami in ostalimi relevantnimi določili direktive 2004/104/ES.
Slovensky [Slovak]	LaCie týmto vyhlasuje, že direct attached storage device spĺňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 2004/104/ES.
Suomi [Finnish]	LaCie vakuuttaa täten että direct attached storage device tyyppinen laite on direktiivin 2004/104/EY oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen.
Svenska [Swedish]	Härmed intygar LaCie att denna direct attached storage device står i överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 2004/104/EG.

Power source



Caution: Use the product with the provided power cable only.



Note: To protect your data, always follow the safe removal procedures for your operating system when disconnecting your product.